

第25回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会

文化遺産 保護の◆ 国際動向

世界文化遺産

無形文化遺産

水中文化遺産

2019年7月24日(水)
13:00-17:00 (12:30開場)

入場無料
事前申込制

会場

東京文化財研究所 地階セミナー室 ※JR上野駅「公園口」より徒歩15分
(東京都台東区上野公園13-43) ※JR鶯谷駅「南口」より徒歩8分



JCIH-Heritage

文化遺産保護の国際動向

◆ 世界文化遺産 / 無形文化遺産 / 水中文化遺産 ◆

文化遺産国際協力コンソーシアムでは、文化遺産を巡る国際的な議論の最新情報の共有を目的として、「文化遺産保護の国際動向」と題した研究会を開催いたします。

今回は、7月上旬に行われる第43回世界遺産委員会の様子をいち早くお届けするとともに、「来訪神：仮面・仮装の神々」の登録も記憶に新しい無形文化遺産保護条約の動向、そして、国内外で注目の高まる水中文化遺産に関する国際的な動向について解説していただきます。ディスカッションでは、国際的な文化遺産保護の取組の中での日本の役割について、また、未来に文化遺産を伝えていくための国際的な協力のあり方などについて議論していただきます。文化遺産保護に関心をお持ちの多くの方のご参加をお待ちしております。

◆ プログラム ◆

- 13:00-13:10** 開会挨拶・趣旨説明
青木 繁夫
(東京文化財研究所 名誉研究員/文化遺産国際協力コンソーシアム 副会長)
- 13:10-13:25** 文化遺産国際協力コンソーシアム活動紹介
友田 正彦(文化遺産国際協力コンソーシアム 事務局長)
- 13:25-14:10** 「世界遺産委員会でいま議論されていること」
西 和彦(東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 国際情報研究室長)
- 14:10-14:55** 「コミュニティが誇る無形文化遺産」
岩崎 まさみ(北海学園大学 客員教授)
- 14:55-15:05** 休憩
- 15:05-15:50** 「水中文化遺産を巡る世界の動向、日本の現状」
禰宜田 佳男(大阪府立弥生文化博物館 館長)
- 15:55-16:55** パネルディスカッション
ファシリテーター：岡田 保良
(国士舘大学イラク古代文化研究所 教授/文化遺産国際協力コンソーシアム 副会長)
パネリスト：西 和彦・岩崎 まさみ・禰宜田 佳男
- 16:55-17:00** 閉会挨拶
- 17:10-** 懇談会(事前申込・会費制)

◆ 申込み方法 ◆

コンソーシアムウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください(締切：7月22日)。

<https://www.jcic-heritage.jp/eventform/>

※TEL・FAXでの申込みも可。氏名(ふりがな)・ご所属・電話番号・メールアドレス・会員/非会員・懇談会出欠をご記入の上、

「コンソーシアム研究会参加希望」とお書きいただき、2019年7月22日(月)必着で事務局までお申込みください。

※申込み多数の場合、サテライト会場のご案内とすることがあります。



◆ お問い合わせ ◆

文化遺産国際協力コンソーシアム事務局

〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43

E-mail: consortium@tobunken.go.jp

(独)国立文化財機構 東京文化財研究所内

TEL: 03-3823-4841 FAX: 03-3823-4027



JCIC-Heritage